

授業科目	インターンシップ					単位	2	
履 修	選択	関連資格				ナンバリング	TO31602J	
開講年次	3・4 年	開講時期	前期	該当DP	DP1-2 DP1-3 DP4-1			
担当教員	須藤 秀夫							
授業概要	インターンシップとは、学生が企業・公的機関・団体など（以下「企業等」）の実際の職場での就労体験をすることである。その意味は、下記の「行動目標」に記されるように、学生が自分を見つめ直して職業への意識を高めたり、将来の進路を考えたりすることであり、重要である。 この授業科目では、第一部として4～7月に教室で事前指導を行い、第二部として夏季(8月～9月)実際に企業等での1週間程度の実習(就労体験)を行う。第一部の目的は、企業等に学生を送り出すに当たって、恥ずかしくない対応ができるように、また、企業等に迷惑をかけることのないように、社会人の基本マナー、実習生である学生の責任、もっているべき取り組み姿勢などを教えることである。 授業概要は次の通り(授業回数及び内容は変更もあり得る)。 1. 事前の指導： インターンシップを行う意味、社会人の基本マナーなどを学ぶ。 2 夏季休暇期間中:企業等での実習を実施する。 3 実習終了後： 学生は報告書を提出する(実習先からの報告書も提出される)。 履修学生は、次の点を承知しておいてほしい。 ○アルバイトとは異なり、教育の趣旨から無給であること。 ○企業側の事情もあり、希望する企業での実習とは限らないこと。							
学生が達成すべき行動目標	1. 勤務経験を通して、企業等の社会的役割、社会の成り立ち、働くことの意味、働くことに伴う(法的)責任、チームワークの重要性などを理解できる。 2. 自分の職業意識を醸成したり高めたりすることができる。 3. ビジネス社会で使われる実践的能力を身に付け向上させることができる。 4. 将来の進路につながりうる実習先の企業等の活動内容、属する産業の動向を理解できる。							
達成度評価								
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート 外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	0	0	80	0	20	0	100	
知識・理解 (DP1-1)								
知識・理解 (DP1-2)					10		10	
知識・理解 (DP1-3)					10		10	
知識・理解 (DP1-4)								
思考・判断 (DP2-1)								
思考・判断 (DP2-2)								
関心・意欲 (DP3-1)								
関心・意欲 (DP3-2)								
態度 (DP4-1)			80				80	
態度 (DP4-2)								
態度 (DP4-3)								
技能・表現 (DP5-1)								
技能・表現 (DP5-2)								
技能・表現 (DP5-3)								
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				

実際の就業体験を通して行動目標はもちろん職業への意識を高めることができる。		実際の就業体験を通して行動目標が達成できる。		
授業計画				
進行	テーマ・講義内容	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	予習・復習時間(分)
1	テーマ:ガイダンス・インターンシップとは インターンシップの実施の意味、学生からの実習先希望申し込み方法など開設する。	講義	授業概要の把握	60
2	テーマ:社会人の基礎マナー 服装、心構えなど解説する。	講義 ミニ演習問題	該当部分の復習	60
3	テーマ:ビジネス文書 ビジネス文書の作成方法について解説する。	講義 ミニ演習問題	該当部分の復習	60
4	テーマ:企業などへの提出書類 提出書類作成について解説する。	講義 ミニ演習問題	該当部分の復習	60
5	テーマ:社会人の基本マナー2 敬語の使い方など解説する。	講義 ミニ演習問題	該当部分の復習	60
6	テーマ:まとめ 実習先でのとるべき市政、挨拶などについて解説する。	講義 ミニ演習問題	該当部分の復習	60
7	7回以降は企業研修			
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				

20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	希望するインターンシップ先の企業情報などの把握。			
テキスト	指定なし:プリントを配布する。			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	都度紹介する。			
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	新聞、「働く」ことに関する様々な文献を読み、TV番組(特に経済・経営に関する番組)などを見ること。			
達成度評価に関するコメント	第1回授業ガイダンスで指示する。			